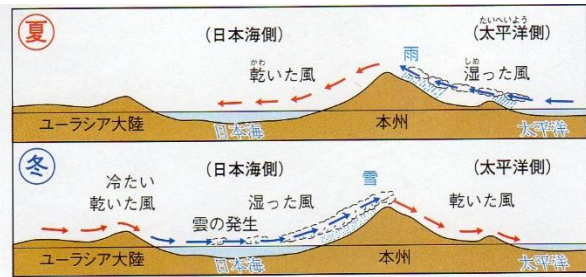
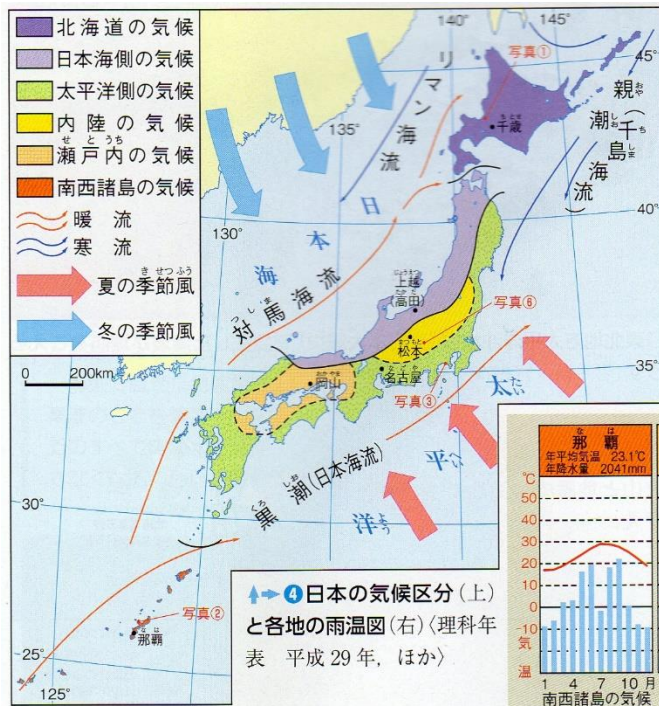
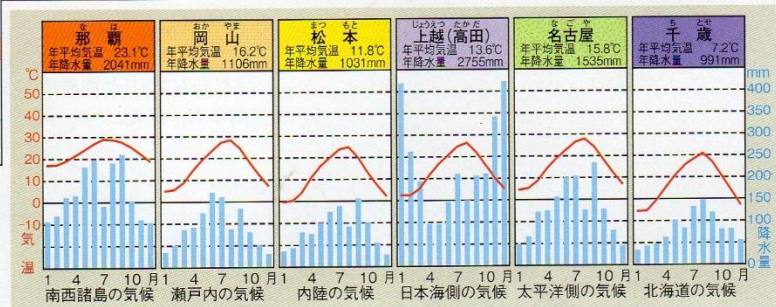


4 日本の気候（教科書 p 142～143）

年 組 番 氏名



⑥降水量の季節変化が起こるしくみ 海の上をわたってくる季節風は、海から蒸発した水分をたくさんふくんでいます。この季節風が、日本列島の山地にぶつかると、ぶつかった側に多くの雨や雪が降ります。



1 上の地図と雨温図を見て、各地の気候の気温と降水量の特徴についてまとめてみよう。

気候	気温について	降水量について
北海道の気候	<ul style="list-style-type: none"> 年平均気温が低い 夏と冬の寒暖差が大きい (冬の冷え込みが厳しい) 	<ul style="list-style-type: none"> 年降水量が少ない
日本海側の気候	<ul style="list-style-type: none"> 年平均気温がやや低い 	<ul style="list-style-type: none"> 年降水量が多い 冬の降水量が多い
太平洋側の気候	<ul style="list-style-type: none"> 温暖 	<ul style="list-style-type: none"> 夏の降水量が多い
内陸の気候	<ul style="list-style-type: none"> 年平均気温がやや低い 夏と冬の寒暖差が大きい 	<ul style="list-style-type: none"> 年降水量が少ない
瀬戸内の気候	<ul style="list-style-type: none"> 温暖 	<ul style="list-style-type: none"> 年降水量が少ない
南西諸島の気候	<ul style="list-style-type: none"> 年平均気温が高い 夏と冬の寒暖差が小さい 	<ul style="list-style-type: none"> 年降水量が多い 秋の降水量が多い

<ポイント>

東京が位置する「太平洋側の気候」を基準に考えましょう！

太平洋側の気候はざっくりとみると… 平均気温 15°C、年降水量 1500 mm (イチゴ！イチゴ！)

だから 年平均気温が 23.1°C→暑い、7.2°C→寒い

年降水量が 2041 mm→多い、1000 mm前後→少ない となります。

* 降水量の季節変化が起こるしくみについては授業開始後に詳しく説明します。